

経済学会講演会の記録

経済学会は、2017年度講演会を以下の通り開催しました。

とき 2018年1月11日(木)

ところ 名城公園キャンパス「明倫」

テーマ 「人のための会社をつくる—鈴鹿エコサウンド株式会社の事例に学ぶ—」

講演者 鈴鹿エコサウンド株式会社 代表取締役 岸浪龍氏

サイエンス研究所 研究員 坂井和貴氏

(概要)

長時間労働や過労死が社会問題となり、「働き方改革」が会社経営の大きな課題になっています。そのような中、「人のための会社をつくる」ことを目指して生まれた会社、鈴鹿エコサウンド株式会社には、会社経営の常識ともいえる「規則・命令・上司・責任」がありません。それでもこの会社では、労働時間を減らしながら社員が楽しく働き、高い経常利益をあげています。Google社等でも採用されている「管理しない組織」という新しい潮流が、地域密着型の中小企業でも採用され、国内外で広がり始めています。「規則・命令・上司・責任」のない会社が、どのように高い経営効率を達成し、働く人々、ひいては地域社会をも明るくしているのか、岸浪代表取締役社長をお迎えしてうかがいました。

さらに、この新しい会社経営の試みを理論的に支えているNPO法人サイエンス研究所、鈴鹿エコサウンドと共に生きる地域社会アズワン鈴鹿コミュニティの試みについて、サイエンス研究所の坂井和貴研究員に解説して頂きました。

講演後は、参加した学生や教員から多数の質問や感想が寄せられ、これに対して講演者からプライを頂き、活発な意見交換を行いました。新しい会社および地域コミュニティのあり方に触れて、参加者一同は大いに刺激を受けました。

(関根記)

